



女子ソフトの国際大会で若き選手たちが熱闘

「UTSUGI CUP U-15国際女子ソフトボール大会in高崎」が、6月3日・4日、高崎市ソフトボール場UTSUGI STADIUMなどで行われました。日本、中国、イタリア、メキシコ、タンザニア、アメリカの6か国から、15歳以下の代表チームが出場。2日間にわたり熱戦を繰り広げました。中でもタンザニアは、今回が初の国際大会。敢闘及ばず敗れはしたものの、対戦した日本選手らと握手や感謝の踊りで交流し、観客から温かい拍手が送られました。「多くのことを経験できた。母国でソフトボールをさらに盛り上げたい」とタンザニアチームのキャプテン。決勝は日本とアメリカの対決になり、接戦の末、アメリカが見事優勝に輝きました。



田んぼに響く「どろん子」の笑い声

6月4日、全身泥だらけになって楽しむイベント「吉井どろんこ祭り」が、吉井町多比良で開催されました。前日のイベント「吉井どろんこ国際バレーボール大会」に続き、舞台は水を張った田植え前の田んぼ。親子300組、約1,000人が参加して、小石のお宝探しやウナギのつかみ取り、旗を目指して全力疾走する親子手つなぎ競走や父ちゃん母ちゃん代かき走が行われました。田んぼに入ると、子どもも大人もあつという間に泥まみれに。一緒に「どろん子」になって笑い合いました。手つなぎ競走に出場した女の子は、息を弾ませながら「トップでゴールできて、すごくうれしいです。泥の感触が気持ちいい」。サプライズで夫婦手つなぎ競走も行われ、会場は大いに盛り上がりました。



市政ニュース



認定証の申請は8月31日までに

市民税非課税世帯の介護サービス費などを軽減

いずれも、問い合わせは介護保険課(☎027-321-1250)へ。

施設入所時の食費と居住費の負担を軽減

市民税が非課税の世帯の人が、特別養護老人ホームや介護老人保健施設などへ入所(ショートステイを含む)している場合、本人の所得状況などに応じて施設でかかる食費や居住費(滞在費)が軽減されます。費用の軽減には、認定証が必要です。

現在、認定証の交付を受けている人に、更新の通知と申請書を6月下旬に送付します。通知が届いた人は8月31日(木)までに、市役所2階26番窓口介護保険課が各支所市民福祉課へ申請してください。今回の申請で交付される認定証の有効期間は、8月1日から来年7月31日までです。

新たに認定証の交付を希望する人は、同課で申請を受け付けています。認定証の有効期間は、申請した月の1日から翌年7月31日までです。

介護サービスなどの支払いを軽減

市民税が非課税の世帯の人で、預貯金が一定の額以下などの要件に該当する人は、介護サービスに対する費用などが軽減される場合があります。要件はそれぞれ異なるので、新たに申請する人は介護保険課へ問い合わせてください。

介護施設などで利用した介護サービスの支払いを軽減

社会福祉法人が運営する介護施設などが行うサービスに対する費用や食費、居住費(滞在費)を軽減します。原則4分の1が軽減されます。

居宅サービス利用者の支払いを助成

自宅での食事や入浴の介助などの居宅サービスに対する費用のうち、利用者負担分として支払った額の2分の1を助成します。ただし、月の1日から末日までにかかった介護サービス費が自己負担限度額を超えた時に超えた分を払い戻す「高額介護サービス費」制度などで軽減されている部分は対象になりません。



今年ももてなし広場で開催します キングオブパスタの出店者を募集

「パスタのまち高崎」のナンバーワンを決める祭典・キングオブパスタ。今年は11月12日(日)に、もてなし広場を会場に開催します。

キングオブパスタ実行委員会は、キングオブパスタ2023の出場店を募集します。募集要項など詳しくは、6月28日(水)午前10時から公式ホームページで確認できます。

問い合わせは、同会(☎027-323-2868)へ。

キングオブパスタとは?

人口あたりのパスタ店の数が全国でも多い本市では、多くの市民にパスタ料理が親しまれています。そんな「パスタのまち高崎」を象徴するイベントが、キングオブパスタです。市内の店舗が群馬県産の食材を使い、イベントのために限定メニューを開発して出場。来場者の投票により、優勝店が選ばれます。今年のイベントの詳細は、決まり次第、公式ホームページや広報高崎でお知らせします。



- 対象＝市内で営業し、パスタを提供する店舗
- 募集店舗数＝18店(抽選)
- 申し込み＝7月1日(土)午前10時～15日(土)午後5時に、公式ホームページから応募



公式ホームページ▶